

平成17年度事業報告

I 事業

平成17年度は、産学行政連携による地域新生コンソーシアム研究開発事業の運営管理に引き続き取り組んだほか、医工連携インキュベータ入居者支援のためのマネージャーを配置するなど研究開発促進事業を一層推進した。また、新事業支援センターのワンストップサービスを拡充した。

1 研究開発促進事業

(1) 産学行政連携支援事業

ア. 研究会の開催

(ア)環境分野 資源循環型生産システム研究会

会員 7大学 140企業 10公的研究機関等

(イ)医療・福祉・健康分野 ヒューマンインターフェイス研究会

会員 4大学 45企業 1公的研究機関

(ウ)情報分野 研究会 (N-c u b e)

会員 5大学 170企業 5公的研究機関

(エ)モノづくり技術分野 教育ロボット研究会

会員 1大学 1高校 5企業 1公的研究機関

イ. 医工連携インキュベータ入居者支援のためのマネージャー配置

平成17年6月1日から 2名

ウ. 連携相談事業

なごやサイエンスパークに集積する研究機関・企業などの産学行政の連携活動を支援した。

なごやサイエンスパーク研究機関等連携会議の開催等 6回

エ. らくらくパソコン^えーなもくん推進委員会の運営

中高年が操作しやすいパソコンソフトの普及・啓発を行った。

(2) 創造的研究開発事業助成

産学行政の連携による先端産業技術に関する共同研究や中小企業の新製品、新技術に関する研究開発に対し助成した。

助成実績 3団体 4企業

(3) 資源循環型生産システムに関するシンポジウムの開催

資源循環型の新しい生産システムの普及・振興を図るため、シンポジウムを開催した。

開催日 平成17年11月15日～16日
場 所 名古屋市中小企業振興会館 メインホール
参加人数 260人
内 容 パネルディスカッション、特別講演会(2件)、
事例研究発表(17件)、表彰式、交流会等

(4) 地域新生コンソーシアム研究開発事業(経済産業省の委託事業)

地域の新規産業の創出に貢献しうる製品・サービス等を開発するため、大学等の技術シーズや知見を活用した産学行政の共同研究体制(地域新生コンソーシアム)による実用化に向けた研究開発の運営管理等を行った。

- ・テーマ 「マイクロ波を利用した木質バイオマス液化プロセスの開発」
(平成16年度、平成17年度事業)
- 「自動車統合制御用組込みOSの開発」
(平成17年度、平成18年度事業)

(5) 大学・産業技術振興機関等との連携

- ア. フランス・リモージュ市の科学技術振興機関ESTERとの協力協定締結
共同研究の推進、人的交流及び情報交換など、海外との連携を促進するための協力協定を平成17年7月8日に締結した。
- イ. 名古屋工業大学との連携
「教育ロボット研究会」を設立したほか、「メカトロテック・ジャパン2005」において名工大教員による技術シーズ講演会を開催した。また、「光触媒環境産業展」及び「名工大テクノフェア」において相互に協力出展した。

2 新事業創出支援事業

(1) 相談事業

創業や新たな事業展開を進めようとする起業家や中小企業を支援するため、民間の人材を活用し、窓口相談、企業訪問によるアドバイスなどを行った。

相談企業数 307社
相談内容数 577件

(2) 事業可能性評価委員会の運営

中小企業が行おうとする新事業の可能性について評価し、経営診断実施企業の選定等を行った。

新製品・新技術開発導入支援資金融資に係る事業評価	4社
経営診断事業の対象企業の選定審査	17社
なごやビジネスマッチング事業の対象企業の選定審査	7社

(3) 研修事業

事業の立ち上げ方、事業計画の作成、創業手続き等に関する創業研修、IT技術を活用した経営革新や創業を支援するための実践的IT研修を行った。

ア. 起業家支援セミナー(5日間)

受講者数 24人

イ. 創業体験研究・分析セミナー(半日)

受講者数 23人

ウ. ビジネスプラン実践スクール

受講者数 初級コース (4日間) 36人

初中級コース(3日間) 36人

エ. 経営改革を導く経営者向けIT研修会(5日間)

受講者数 18人

(4) 新市場開拓支援・ビジネスマッチング事業

独自の販売ルートを持たない中小企業に、試作品・新製品等を見本市・展示会へ出展する機会を提供し、販売ルート、ユーザーニーズの把握の支援をするとともに、販路拡大や事業提携を支援するため、創業間もない企業、個人等を対象に事業計画を募集し、市場調査や発表の機会を提供した。

出展支援企業 1社

プラン発表企業等 7社

発表会参加企業等 70社

(5) 新事業創出支援機関の連携促進

技術、経営などの支援を行う23機関相互の連携のため、名古屋市新事業創出連絡会議を開催したほか、中小企業振興会館におけるワンストップサービス機能の強化を図った。

ア. 夏休み創業ワンストップ相談

開催日 平成17年7月23日、30日、8月6日、20日、27日
(各土曜日)

場 所 中小企業振興会館 1階エントランス

参加機関 名古屋市中小企業振興センターはじめ12機関

参加者数 67人

イ. 名古屋市新事業創出連絡会議

担当者会議の開催 2回

(6) 企業交流会の開催

これまで支援した企業や起業家を対象に、講演、交流会などを開催し、支援企業相互の交流を図り、新事業創出の取り組みを促進した。

開催日 平成18年1月16日

場 所 キャッスルプラザ

参加者数 25団体 40人

3 人材育成・情報提供・普及啓発事業

(1) 先端技術講演会等の開催

先端技術に関する研究成果の普及啓発を図るため、名古屋市や他の科学技術振興団体と共同で、次世代ロボットに関するシンポジウムなどを開催した。

ア. MHS2005(第16回国際シンポジウム マイクロ・ナノメカトロニクスとヒューマンサイエンス)

開催日 平成17年11月7日～11月9日

場 所 名古屋市工業研究所、名古屋大学

参加者数 139人

イ. 名古屋市・理化学研究所ジョイント講演会

開催日 平成17年11月11日

場 所 サイエンス交流プラザ

参加者数 85人

(2) 市民向け啓発事業（なごやサイエンスひろば）

市民の科学、技術に対する理解と関心を深めるため、研究施設の公開、研究内容、成果の紹介等の事業を行った。

ア．なごやサイエンス／夏のひろば

開催日 平成17年7月30日
場 所 サイエンス交流プラザ等
参加者数 約1,400人

イ．なごやサイエンス／秋のひろば

開催日 平成17年9月23日
場 所 なごやサイエンスパーク一帯
参加者数 約1,800人

(3) 文献・映像情報の提供（資料室）

デザイン・ファッション・新製品等に関する図書、雑誌、映像情報を整備し、提供した。

蔵書数 16,978冊（平成18年3月31日現在）
ビデオソフト 109本
利用者数 2,517人

4 海外産業経済情報収集・提供事業

ロンドン、ロサンゼルスにある海外事務所を運営し、外資系企業の名古屋進出、市内企業の海外との経済交流を支援するため、海外経済情報の収集、提供を行った。

なお、ロンドン、ロサンゼルス海外事務所は平成18年3月31日をもって閉鎖した。

外資系企業誘致のための情報収集・提供 117件
市内企業の国際経済交流支援のための情報収集・提供 173件

5 企画調査事業

中小企業の経営などに役立てるために、本市産業の現状と動向について、「産業の名古屋2005」を編集、発行した。

発行部数 2,000部
発行日 平成17年12月
サイズ A4版（307ページ）

6 見本市・展示会事業

(1) 第8回国際福祉健康産業展「ウェルフェア2005」

開催日 平成17年5月20日～22日

場 所 ポートメッセなごや

出展者数 166社・団体

入場者数 80,538人（フォトクリンフェア2005と合算）

内 容 福祉車両をはじめ、福祉用具、健康機器等の展示

(2) 光触媒環境産業展「フォトクリンフェア2005」

開催日 平成17年5月20日～22日

場 所 ポートメッセなごや

出展者数 99社・団体

入場者数 80,538人（ウェルフェア2005と合算）

内 容 光触媒関連技術、素材、応用製品の紹介・展示

(3) 第10回FA技術専門展「メカトロテック・ジャパン2005」

開催日 平成17年10月19日～22日

場 所 ポートメッセなごや

出展者数 429社・団体

入場者数 87,771人

内 容 工作機械を始めとする加工機、産業用ロボット等の展示

7 産業振興施設の管理運営

(1) 展示施設

施設名	利用件数	利用日数
名古屋市中小企業振興会館		
吹上ホール	73件	233日
第1ファッション展示場	88件	250日
第2ファッション展示場	93件	232日
名古屋市国際展示場(ポートメッセなごや)		
第1展示館	18件	60日
第2展示館	35件	129日
第3展示館	63件	199日
デザインホール		
デザインホール	147件	267日

(2) 研究開発・支援施設

ア. サイエンスパーク研究開発センター

研究団体及び研究テーマ

- ・理化学研究所バイオ・ミメティックコントロール研究センター
「動物の運動機能を人工的に実現する生体模倣技術の確立」
- ・名古屋産業科学研究所研究センター
「超高信頼性無線通信システムの研究」
- ・中部科学技術センターマイクロメカトロニクス研究センター
「生活支援システム技術の研究開発」
- ・人工知能研究振興財団ヒューマンロボット研究開発センター
「感性ロボットを用いた高齢者生活支援システムの研究開発」

イ. 先端技術連携リサーチセンター

参加研究機関及び研究プロジェクト

- ・名古屋市工業研究所、産業技術総合研究所 等
「環境都市構築のための応用技術開発」
「低環境負荷型先進部材化技術に関する研究開発」
- ・名古屋市工業研究所、名古屋大学 等

「自立型ナノ製造装置の開発」

- ・名古屋大学、名古屋都市産業振興公社

「有機系廃棄物による地域分散型サーマルリサイクルシステムに関する技術開発」

- ・名古屋工業大学、シャチハタ（株）

「光応答性微粒子の応用研究開発」

- ・名古屋市環境科学研究所、名古屋大学 等

「ダイオキシン類及び重金属類の除去・分解技術に関する研究」

ウ. サイエンス交流プラザ

大会議室 12件

中会議室 77件

インキュベータ入居 9室（平成18年3月31日現在）

II 庶務の概要

1 理事会

第1回理事会

開催日 平成17年5月26日

場 所 デザインセンタービル（エクセルルーム）

議 案 （1）平成16年度事業報告及び収支決算について
（2）評議員の選出について

第2回理事会

開催日 平成17年11月8日

場 所 名古屋市中小企業振興会館（第2会議室）

議 案 （1）評議員の選出について

報 告 （1）指定管理者制度 応募結果について

（2）平成17年度地域新生コンソーシアム研究開発事業の採択について

（3）「E S T E R」との協力協定について

第3回理事会

開催日 平成18年2月16日

場 所 名古屋市中小企業振興会館（第2会議室）

議 案 （1）平成18年度事業計画案及び収支予算案について

- (2) 組織及び事務処理規程の一部改正について
- (3) 財務会計規程の一部改正について
- (4) 評議員の選出について

第4回理事会

- 開催日 平成18年3月31日
- 場 所 名古屋市中企業振興会館（会議室）
- 議 案 (1) 評議員の選出について

2 評議員会

第1回評議員会

- 開催日 平成17年5月20日
- 場 所 名古屋市中企業振興会館（第2会議室）
- 議 案 (1) 平成16年度事業報告及び収支決算について
- (2) 監事の選任について

第2回評議員会

- 開催日 平成17年11月8日
- 場 所 名古屋市中企業振興会館（第2会議室）
- 報 告 (1) 指定管理者制度 応募結果について
- (2) 平成17年度地域新生コンソーシアム研究開発事業の採択について
- (3) 「E S T E R」との協力協定について

第3回評議員会

- 開催日 平成18年2月15日
- 場 所 名古屋市中企業振興会館（第2会議室）
- 議 案 (1) 平成18年度事業計画案及び収支予算案について
- (2) 組織及び事務処理規程の一部改正について
- (3) 財務会計規程の一部改正について

第4回評議員会

- 開催日 平成18年3月31日
- 場 所 名古屋市中企業振興会館（会議室）
- 議 案 (1) 理事の選任について